



H. Moser & Cie.  
VERY RARE

プレスリリース

## シンプルでも本格的：ベンチャー・スモールセコンド・ピュリティ

ノイハウゼンアムラインファル、2017年1月16日

インデックスもロゴもついていないウォッチのコンセプト・シリーズで知られる H. Moser & Cie.

(H. モーザー) は、明確な主張を展開しています。真のラグジュアリー製品は、見違えられることなく、認めてもらうためのマーケティングやブランディングも必要としません。シンプルさに徹した H. Moser & Cie. は、この製品を控えめなスタートしてセンターステージに戻しています。本質にまで切り詰められたベンチャー・スモールセコンド・ピュリティ・コレクションは、この論理に従い、「シンプル・イズ・ベスト」というミニマリストの哲学を鮮やかに表現しています。H. Moser & Cie. は再び、本物が、めったに備わることのない力とエネルギーを与えられることを証明したのです。

コンセプト・シリーズと他の H. Moser & Cie. コレクションから最高のデザインを引き継いだベンチャー・スモールセコンド・ピュリティのダイヤルは、12時、3時、6時、9時のインデックスを備えています。ロゴは使用されておらず、フュメダイヤルの美しい輝きを妨げるものではありません。高級時計の慣例、そして1828年以來の H. Moser & Cie. ウォッチの伝統として、H. Moser & Cie. のサインと紋章がムーブメント側に刻まれており、その遺産をかすかに思い出せます。ドーム型サファイアクリスタルと洗練されたベゼルで強調されたベンチャー・スモールセコンド・ピュリティ・モデルのダイヤルは、H. Moser & Cie. 製のウォッチの中で最も印象的です。ホワイトゴールドモデルにはスカイブルーフュメ、レッドゴールドのバージョンにはシグネチャーフュメのダイヤルが使用されています。

H. Moser & Cie. は、思いがけない効果を生み出すデザインのヒントの組み合わせを得意としています。ベンチャー・スモールセコンド・ピュリティのホワイトゴールドモデルの古典的な様式をかすかに打ち消すために、このウォッチには無骨さを感じさせる自然由来のクーズーレザーを使用しています。レッドゴールドモデルでは、ブラウンクーズーレザー製の豪華なストラップがフュメダイヤルに暖かみを加え、その仄暗い色調の反射が強調されています。その効果は驚くほどであり、やや風変わりな印象ですが、はっきりしたロゴやサインの有無にかかわらず、現在にしっかりと根付いている最高の時計作りの伝統に H. Moser & Cie. ウォッチが敬意を払っていることを表しています。

1960年代の典型的な凸面形状を備え、歴史的な H. Moser & Cie. の懐中時計に着想を得たデザインのベンチャー・スモールセコンド・ピュリティの心臓部では、自社製手巻きキャリバーHMC 327が脈打っています。サファイアケースバックを通して見えるこのムーブメントは、ウォッチのムーブメント側のインジケーターで示された約3日間のパワーリザーブを搭載しています。

最後に、2017年1月1日以降に製作されるすべての新モデルと同様に、このコレクションでは、ダイヤルに「スイスメイド」というラベルが付けられません。シャフハウゼンに本拠を置くマニユファクチュール、H. Moser & Cie. では、95%以上の部品をスイスで製造しており、このラベルが十分に厳格であるとは考えていないためです。



*H. Moser & Cie.*  
VERY RARE

## プレスリリース

### 技術仕様 - ベンチャー・スモールセコンド・ピュリティ

リファレンス2327-0207、ホワイトゴールドモデル、スカイブルー フュメダイヤル、ベージュク  
ーザー レザーストラップ、100個限定製造モデル

リファレンス2327-0404、レッドゴールドモデル、フュメダイヤル、ブラウンクー  
ーザー レザー  
ストラップ、100個限定製造モデル

#### ケース

18Kレッドゴールドまたはホワイトゴールド、3パーツ構成

直径：39.0 mm、厚さ：11.9 mm

ドーム型サファイアクリスタル

サファイアクリスタルのシースルー ケースバック

「M」で装飾されたリュウズ

#### ダイヤル

サンバースト仕上げを施したスカイブルー フュメダイヤルまたはフュメダイヤル

アプライドインデックス

リーフ型針

#### ムーブメント

HMC 327自社製手巻きキャリバー

直径：32.0 mm (14 ¼ リーニュ)

厚さ：4.5 mm

振動数：18,000 振動/時

29 石

パワーリザーブ：約 3 日間

歯車とカナはすべてにモザー独自の歯型を採用

モザー製テンプ、および安定化したブレゲヒゲを備えたオリジナルのシュトラウマン・ヘアス  
プリング®

#### 機能

時針および分針

スモールセコンド

ムーブメント側のパワーリザーブ表示

#### ストラップ

手縫いのベージュクー  
ーザー またはブラウンクー  
ーザー のストラップ

18K レッドゴールドまたはホワイトゴールドのピンバックル、Moser ロゴのエングレービング



*H. Moser & Cie.*  
VERY RARE

## プレスリリース

### リファレンス & 写真

リファレンス 2327-0207、ベンチャー・スモールセコンド・ピュリティ、ホワイトゴールドモデル、スカイブルーフュメダイヤル、ベージュクーズーレザーストラップ、100個限定製造モデル



リファレンス 2327-0404、ベンチャー・スモールセコンド・ピュリティ、レッドゴールドモデル、フュメダイヤル、ブラウンクーズーレザーストラップ、100個限定製造モデル



### プレス担当

Nathalie Cobos, T +41 76 319 03 09, [press@h-moser.com](mailto:press@h-moser.com)

### H. MOSER & CIE.

H. Moser & Cie. は Heinrich Moser により 1828 年に創設されました。ノイハウゼンアムラインファルを拠点とするこのブランドは現在、50名の従業員を擁し、8つの自社製キャリバーをラインナップし、年間に1200個の時計を製造しています。H. Moser & Cie. は自社製品に使用する調速機構やヒゲゼンマイなどといった部品を自社内で製造する希少なマニファクチュールです。それらの部品はパートナーの企業にも供給されています。H. Moser & Cie. はモーザー一家の人間を名誉会長とし、Heinrich and Henri Moser 基金の代表に迎えるという栄誉に浴しています。Heinrich Moser の子孫たちに設立された Moser 基金は、一族の歴史を維持するために機能しており、Heinrich Moser 家が住まうシャルロッテンフェル城に併設の Moser 博物館に収蔵すべき昔のモデルの収集といった役目も担っています。時計製造に関するノウハウとこの分野での専門技術に裏打ちされた MELB Holding は H. Moser & Cie. と Hautlence という企業を擁するに至っています。MELB Holding は伝説的なジュウ渓谷を拠点とする家族経営の独立系グループです。